

NSF、INSPIREプログラムの下、新プロジェクト11件を発表（7月18日）

米国科学財団（NSF）は18日、「学際研究・教育促進統合NSF支援（Integrated NSF Support Promoting Interdisciplinary Research and Education：INSPIRE）」イニシアティブにおいて、2012年度分の採択プロジェクトのうち11件を発表した。

本イニシアティブは、トランスフォーマティブな研究になりうる可能性を有する学際的研究を支援することを目的として2012年度に創設されたもので、今回採択されたプロジェクトには、タフツ大学（Tufts University）が企画した吸収性のある電子の材料・製造・モデリングに関する研究の他、バージニア工科大学（Virginia Tech）によるDNA製造過程のモデリング及び最適化、コロラド大学ボルダー校（University of Colorado, Boulder）の自然気候変動に関する統計力学、ニューメキシコ州立大学（New Mexico State University）による実験的生物学研究におけるセンサーネットワークなどといった研究が含まれている。

なおNSFは、INSPIREイニシアティブにおける2012年度採択件数を合計40程度とすることを計画しており、今後数週間のうちに残りの採択プロジェクトを発表するとしている。

また、プロジェクト1件あたりの最高助成金額は100万ドルで、2012年度の助成総額は3,040万ドルになる予定である。

National Science Foundation, NSF Announces New INSPIRE Awards

[http://www.nsf.gov/news/news\\_summ.jsp?cntn\\_id=124898](http://www.nsf.gov/news/news_summ.jsp?cntn_id=124898)